

体験で育てよう心と体

滝ヶ原の自然と遊ぶ ウォーキングコース

里山自然学校前からスタートして、全国でも珍しいアーチ型石橋群や、石切丁場、神社などをグルリと巡るモデルコース。
石の里に吹き渡る、爽やかな緑の風を感じながらのウォーキングを楽しもう。



①▶⑩▶⑬▶⑮▶⑯▶⑰▶⑱▶⑲▶⑳▶㉑▶㉒▶㉓▶㉔▶㉕▶㉖▶㉗▶㉘▶㉙▶㉚▶㉛▶㉜▶㉝▶㉞▶㉟▶㊱▶㊲▶㊳▶㊴▶㊵▶㊶▶㊷▶㊸▶㊹▶㊺▶㊻▶㊼▶㊽▶㊾▶㊿▶
約6km/所要時間:3時間

こまつ滝ヶ原町までのアクセス

自動車の場合	金沢市内～	約55分
	小松I.C.～	約25分
	片山津I.C.～	約20分
	加賀I.C.～	約25分
	加賀温泉駅～	約20分
バスの場合	JR小松駅～[バス]～那谷寺	
	JR薬津駅～[バス]～那谷寺	



こまつ 滝ヶ原町 里山マップ

「見る・知る・歩く」里山の豊かな自然を体験しよう。



お問い合わせ先
里山自然学校こまつ滝ヶ原
〒923-0335
石川県小松市滝ヶ原町ウ20番地
TEL・FAX 0761-65-2436
E-mail: takiga1@tvk.ne.jp

滝ヶ原町の歴史
歴史文化資産
伝承
アーチ型石橋群
三童子山
鞍掛山
食文化資産
希少動植物
環境王国
コミュニティ資産
ハッチョウトンボ

里山自然学校こまつ滝ヶ原

緑の風に誘われて、訪ねて見よう石の里。



滝ヶ原町

① 里山自然学校

平成23年7月に開校。「自然との共存共栄」をテーマとした、地域の再生と活性化の拠点となっています。



② 鞍掛山アーチ型石橋由来碑

鞍掛山三童子山から流れる水は石橋を通り日本海へとつながっています。自然環境や景観を大切に想う気持ちをもメントがあります。



③ 滝ヶ原八幡神社

東口白山神社、牧八幡神社、下八幡神社が合祀され、平成21年に新築されました。



④ 石造多層塔

平成9年11月に小松市文化財に指定された加賀における最古級の石層塔で大変貴重なものです。



④ 五輪の塔

下村田園開発の功勞者か修験者の墓碑であるといういわれは、水、火、風、空の五つの輪の部分からできています。



⑤ 大滝石切場跡

文政年間から採掘され切り出された主に基礎石、墓碑、燈籠など、最初は大滝丁場から始まり、上山、西山と増え、いきました。



⑥ 西山橋

切石の運搬に利用され、現在は生活道路として使用、昭和25年に拡張されました。善導寺燈籠を平成24年に設置しました。



⑦ 西山石切場跡

大滝石切場、上山石切丁場に次いで採掘され、天保年間より昭和の中頃まで続きました。



⑧ 霧込城跡

西山石切場の頂上、森の背面にある小城跡。三段の壘壁があり、西山または火燈山とも呼ばれていました。



⑨ 我山橋

生活道路として使用、寄せ燈籠を平成24年に設置しました。



⑩ 大門橋

生活道路として使用、昭和43年に水害を受け、44年に左岸下流側の壁石を積み直しました。蘭溪燈籠を平成24年に設置しました。



ハッチョウトンボ



⑬ 東口橋

かつては上流に集落があり、生活道路として使用されていましたが、年代的には一番古いといわれています。寄せ燈籠を平成24年に設置しました。



⑬ 甌穴(ポットホール)

流水が川底の岩石のくぼみなどにより渦をつくり、その渦に入り込んだ小石によって削られ、できた穴です。



⑬ 炭焼窯体験場

平成18年にできた炭焼窯で炭焼き体験ができるようになっています。



⑬ 鞍掛山トンボ公園

平成11年に休耕田をヒオトープに整備して環境教育活動に利用しており、ハッチョウトンボが生息しています。



⑬ 三童子城跡

三童子山山頂付近にあった山城。富樫氏が那谷城と同時に築城し、本城を奥城、那谷城を出城としました。



⑪ 丸竹橋

坂本竹次郎(丸竹さん)より寄贈。現在白く塗られているのは間知石を積み直したためです。平成24年に善導寺燈籠を設置しました。



⑫ 牧八幡神社跡

創立は不明ですが横穴古墳があることから奈良時代と想定。祭神は応神天皇で、本地開闢者である江沼財臣氏が勧請したという説もあります。



⑭ 本山石切丁場

文政の頃より現在まで切り出しされ、当時の藩主の土蔵や墓碑を造るほど良質な石が産出されています。



⑮ 石の里水と緑のふれあい公園

平成10年6月に完成した、清流に沿って設けられた自然とのふれあい空間です。自然の中で遊べます。

